

# Sun Fire Enterprise Server Family

“ネットワークこそがコンピュータである”という思想が貫かれたエンタープライズ・サーバは、マルチスレッディングの進化とともに今やメインフレームを凌駕する。

## Sun Fire Enterprise Server Family 概要

投資保護、可用性、冗長性、スケーラビリティ・・・すべてを手中に。

### 第五世代のUltraSPARC IV+プロセッサ

Sun Fireエンタープライズ・サーバファミリに搭載可能な最新の64bitプロセッサUltraSPARC IV+は、第5世代のUltraSPARCプロセッサです。

UltraSPARC IV+は、バイナリ・コンパティビリティを継承しつつ、スレーブ・コンピューティングの考えに沿い開発されたプロセッサであり、90nm(ナノメートル)プロセッサで製造されています。そのコアは大幅に改善され、新たに2MBオンチップ・レベル2キャッシュ、大容量32MBオフチップ・レベル3キャッシュを実装。驚異的な性能を実現しています。

### リソース管理

Sun Fireエンタープライズ・サーバファミリは、柔軟なリソース管理ツールを通じてサービス・コストを引き下げ、計算リソースの利用効率を向上させます。動的物理分割機能は、障害時でも完全独立を保つ複数のパーティションを1台のSun Fireサーバ内に設け、複数のミッションクリティカルなアプリケーションを稼働させるもので、リソース・ニーズの変化に応じて柔軟にパーティションを変更することができます。単一ドメイン内のリソースを管理するSolaris Resource Managerソフトウェアは、常に安定したサービスを提供するとともに、ハードウェアの利用効率を最大限に高めてTCOを削減します。本質的に信頼性の高いSun Fireサーバにこれらの機能を組み合わせることで、リソース管理とサーバ統合に最適なプラットフォームが実現します。

### 高可用性とパフォーマンス

Sun Fireエンタープライズ・サーバファミリは、ハードウェアの完全冗長化、動的物理分割機能、Hot CPUアップグレードなどのメインフレーム・クラスの可用性機能を備え、アプリケーション・サービスの連続稼働を確保しているだけでなく、オンライン・アップグレード/コンカレント・メンテナンス/Sun Clusterといった可用性向上機能もサポートしています。高速プロセッサ、優れたシステム・インターコネクト性能、抜群のI/Oスレーブ、リニアなスケーラビリティ、そして余裕あるメモリ容量を確保したSunのシステムは、アプリケーション性能を最大限に引き出すことが可能。データセンターやHPC環境の厳しい要求に確実に応えます。

### 投資保護

Sun Fireエンタープライズ・サーバファミリを利用することによって、お客様は情報投資を最大限に活かすことができます。Sunは、お客様と開発者の方々に対して本質的な投資保護を提案しているプラットフォーム・ベンダーです。Sunのシステムはすべて共通のアーキテクチャSPARCと共通のSolaris OSをベースとし、1CPUから数百CPUに至る新旧世代のシステムを通じて、バイナリ互換を維持しています。Sun Fireエンタープライズ・サーバファミリは、安定性の高いSolaris OSを採用しており、共通のモジュール・コンポーネントについても広範囲なバイナリ互

換性が確保されているため、過去の投資が無駄になることはありません。また、Sunではお客様がSolaris OSを容易に導入できるよう支援しています。Solaris Adoption Servicesは、評価、アプリケーションの適合性、導入、活用をサポートする4つのスケーラブルなサービスから構成されています。このほかSun UAP、Capacity on Demandなど各種のサービスによって、Sun EnterpriseなどのSunサーバのみならず他社システムから、最新のSun Fireサーバに、要求にあわせて移行できるよう支援します。

### システム管理

Sun Fireエンタープライズ・サーバファミリは、Sun Management CenterとSun Remote Servicesを通じてシステム管理コストの削減を支援します。無人のデータセンター環境では、Sun Management Centerが提供する高度な管理機能が不可欠です。Sun Management Centerでは、使いやすいJavaインタフェースやWebブラウザ、コマンドライン・インタフェースなどを使って、数千台にもおよぶSunのシステムをどのプラットフォームからでもバーチャル管理することができます。Sun Management Centerは有力な各種サードパーティ製品と統合されているため、異機種が混在する全社規模の環境にも対応可能です。Sunの各種Sun Remote Servicesと併用すれば、24時間・年中無休の監視体制を敷き、経験豊富なSun Management Centerのサービス要員と協力して、さまざまな問題をすばやく解決することができます。

## Sun Fire Enterprise Server Family ラインナップ

### Sun Fire E2900

- 最大12個のUltraSPARC IV+プロセッサ
- 最大24実行スレッド
- 最大96GBメモリ



12CPU

### Sun Fire E4900

- 最大12個のUltraSPARC IV+プロセッサ
- 最大24実行スレッド
- 最大96GBメモリ



### Sun Fire E6900

- 最大24個のUltraSPARC IV+プロセッサ
- 最大48実行スレッド
- 最大192GBメモリ

24CPU



### Sun Fire E20K

- 最大36個のUltraSPARC IV+プロセッサ
- 最大72実行スレッド
- 最大288GBメモリ

36CPU



### Sun Fire E25K

- 最大72個のUltraSPARC IV+プロセッサ
- 最大144実行スレッド
- 最大576GBメモリ

72CPU

# スループット・コンピューティング

## ネットワーク・コンピューティングのコストと複雑さを大きく軽減するSunのマイクロプロセッサ戦略

ネットワーク・サービスの需要は高まる一方ですが、これに応える側のIT予算とリソースには制約があり、このままではいずれ対応しきれなくなります。そこでSunは革命的な対策を考え出しました。「スループット・コンピューティング」と呼ばれるこの戦略は、スループット(実行処理の総量)を最大限に高めるよう設計された新しいUltraSPARCプロセッサを投入し、ネットワーク・コンピューティングのコストと複雑さの大幅な軽減を目指すものです。新プロセッサには同時に数十ものスレッド処理を実行できるチップ・マルチスレッディング(CMT)技術を採用し、データ処理を格段に高速化する予定です。

### HIGHLIGHTS

新しいマルチスレッドUltraSPARCプロセッサによりスループットは最大30倍にスループットの向上により、同じワークロードの処理に必要なシステム台数が減少  
設置スペース、消費電力、保守ニーズを大きく削減し、TCOを削減  
管理すべきシステムの数が減るので、信頼性と可用性が向上  
余剰リソースは新サービスの充実に活用

Sunは、2年以内に現行ブレード・アプリケーションのスループットを15倍に高めるブレード・チップを投入し、コスト・パフォーマンスを飛躍的に改善する予定です。さらに、2005年以降にはスループットを30倍に高めたシステムも開発します。その結果、現在4ウェイ・サーバ32台を要しているタスクは1つのブレード・シェルフで処理できるようになり、占有ラック・スペースは160Uから8Uに、電力消費は38kWから3kW以下に減少するなど、IT業務に大きなメリットがもたらされます。

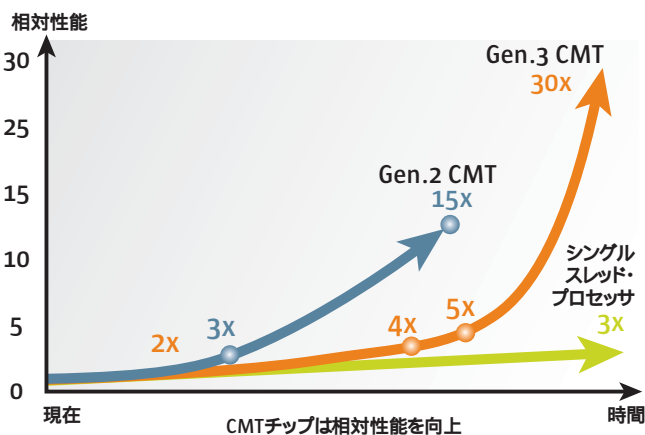
システム台数が少ないほど管理は容易になり、TCOも減少します。しかもリソースが解放されるので、IT予算を増やさずに新しいネットワーク・サービスを展開することができます。革命的とつたつたのは決して誇張ではないのです。

スループット・コンピューティングは、CMTプロセッサだけでなく、スループットに影響するシステム・アーキテクチャのすべてのコンポーネントを含む概念です。ネットワーク・コンピューティングのあらゆる領域で長い経験をもつSunは、次のような理由から、CMTによる革新を起こすことができる唯一の企業であると自負しています。

SunのマルチスレッドSMPシステムはすでに、膨大なスレッドを伴うネットワーク・コンピューティング環境に対応しており、現行のソフトウェアをリコンパイルや再作成することなくCMTプロセッサ・ベースのシステムに移行することができます。SunのUltraSPARCプロセッサは、64bitメモリ・アドレッシングにより、32bitの競合製品にありがちなボトルネックを解消しています。スループット・コンピューティングを実現できるのは、UltraSPARCプロセッサのような64bitアーキテクチャだけです。

複数のスレッドを処理およびスケジューリングできるように設計されているSunのSolarisオペレーティングシステム(Solaris OS)は、今日の商用オペレーティングシステム市場で最高のスレッディング・モデルです。

Sunのプロセッサ戦略では、CMTはアドオンではなく統合済みです。シングルスレッドのパフォーマンス用に最適化されている既存のプロセッサ設計にCMTテクノロジーを追加しても、ある程度の効果しか得られません。



Sunはマルチスレッド・プロセッサ設計だけでなく、メモリ・インターコネクットのレイテンシーを削減し帯域幅を増大するProximity Communication(接触通信)や、非同期回路設計などの新機能の開発も続けていきます。

これらのすべての機能は、一定時間に処理できる仕事量を増やすためのものであり、主に2つのメリットをもたらします。第一に、SunのCMTプロセッサによりリソースが解放されシステムごとの利用率が向上するため、同じ作業をより少ないシステムで行えるようになり、TCOを削減することができます。第二に、削減分のIT予算を新しいネットワーク・サービスの展開に充てて、ビジネスを長期的に優位に進めることができます。Sunは、企業がIT予算に悩むことなくビジネス戦略に集中できるようにするためのソリューションを提供します。

## チップ・マルチスレッディング(Chip Multithreading Technology:CMT)

チップ・マルチスレッディングの詳細は、2-1頁をご覧ください。

# UltraSPARC® IV+

データベース、ERP、アプリケーション・サーバなどの性能の大幅な向上を実現



製品の詳細については下記URLをご参照ください。  
[jp.sun.com/products/processors/UltraSPARC-IVplus/](http://jp.sun.com/products/processors/UltraSPARC-IVplus/)

## 従来のUltraSPARCプロセッサと完全互換

64ビット・プロセッサUltraSPARC IV+は、バイナリ・コンパティビリティを継承しつつ、スループット・コンピューティングの考えに沿って開発され、90nmプロセスで製造されるデュアル・コア・プロセッサです。そのコアは大幅に改善され、新たに2MBオンチップ・レベル2キャッシュ、大容量32MBオフチップ・レベル3キャッシュが実装されています。またUltraSPARC III、UltraSPARC IVと同一筐体内で混在利用することが可能で、混在利用時であっても、各プロセッサは、設計上の動作クロックで動作します。別途提供するアップグレードキットの利用により、UltraSPARC IIIを標準搭載する既存システムにUltraSPARC IV+を導入することも可能です。

## HIGHLIGHTS

CMTに基づき開発されたプロセッサ  
 ストレージ集約型アプリケーションに最適化  
 コアの改良(性能およびRAS機能の向上)  
 バイナリ互換による容易なアップグレード

仕様	UltraSPARC® IV+
クロック	1.5GHz
1次キャッシュ(実行スレッドあたり)	64KBデータ、64KB命令
2次キャッシュ(プロセッサあたり)	2MB(内部)
3次キャッシュ(プロセッサあたり)	32MB(共有/内部)
パッケージ	1368-pin LGA
トランジスタ数	295million
プロセス	90nm

## Sun Fire Enterprise Servers Family Specification

### Sun Fire E2900

エンタープライズ・クラスの可用性と拡張性をエントリ・サーバの価格帯で提供



Sun Fire E2900	
プロセッサ	アーキテクチャ: Superscalar SPARC® Version 9 プロセッサ種別: 1.05GHz UltraSPARC IV, 1.2GHz UltraSPARC IV, 1.35GHz UltraSPARC IV, 1.5GHz UltraSPARC IV+ プロセッサ数: 4 ~ 12 実行スレッド数: 8 ~ 24(1プロセッサあたり2) キャッシュ: 1次キャッシュ(実行スレッドあたり): 64KBデータ、64KB命令 2次キャッシュ(プロセッサあたり): 2MB 3次キャッシュ(プロセッサあたり): 32MB(共有、外部)
システム・バス	9.6GB/秒 Sun Fireplane システム帯域幅: 9.6GB/秒(実行帯域幅), 31.2GB/秒(総帯域幅)
メモリ	メイン・メモリ: 232pin ECC SDRAM DIMM スロット数: システムあたり96、CPU / メモリ・ポートあたり32 標準容量: 16 ~ 96GB 最大容量: 96GB 増設単位: 2GB(512MB DIMM x 4), 4GB(1GB DIMM x 4)
システム内蔵記憶装置	ハードディスクドライブ インタフェース: 160MB/秒 Ultra3 SCSI   320MB/秒 Ultra3 SCSI 標準(最大): 73.4GB 10,000回転 Ultra3 SCSI x 2台   146.8GB 10,000回転 Ultra3 SCSI x 2台 4U-1U(1U記憶装置 標準): 8倍速DVD ROM(24倍速CD ROMで使用可能) オプション: DAT72
標準インタフェース	SCSI: 160MB/秒 Ultra3 SCSI x 1   320MB/秒 Ultra3 SCSI Ethernet: 10/100/1000Mbps Ethernet x 2(RJ45) PCI拡張スロット: PCI Revision 2.1準拠(64bit, 66MHz) x 1, (64bit, 33MHz) x 5   PCI Revision 2.1準拠**
標準システム管理機能 (LOM Lights Out Management)	非同期RS232C RJ45 x 2, 10/100Mbps Ethernet(RJ45) x 1(LOM専用)
外部ブート・ディスク	Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3120
主な外部記憶装置(オプション)	Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3120, Sun StorEdge 3120, Sun StorEdge 3310, Sun StorEdge 3320, Sun StorEdge 3510 FC, Sun StorEdge 3511 FC, Sun StorEdge 3900 Series, Sun StorEdge 6120, Sun StorEdge 6130, Sun StorEdge 6900 Series, Sun StorEdge 9900 Series Sun StorEdge DAT72, Sun StorEdge LTO Generation 3, Sun StorEdge SDLT320, Sun StorEdge SDLT600, Sun StorEdge L25/L100, Sun StorEdge L180, Sun StorEdge L500, Sun StorEdge L700, Sun StorEdge L8500
電源	定格電圧: 200 ~ 240V 定格周波数: 50 ~ 60Hz 定格電流: 9A@200V 入力電流: 18A@200V 消費電力*: 3,600VA 3,420W 台数: 標準で4台装備、それぞれ独立した電源コードを使用) 発熱量: 11,700BTU/時 2,940Kcal/時 12,310KJ/時
省エネ法に基づくエネルギー消費効率**	区分:F 0.090W/MTOPS   区分:F 0.079W/MTOPS   区分:F 0.070W/MTOPS   区分:F 0.063W/MTOPS
寸法(突起物を含まず)と重量 幅 / 奥行 / 高さ / 重量	44.5cm / 54.5cm(ケーブルアームを除く) / 52.7cm(12U) / 107kg(最大)
オペレーティングシステム	Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 4/04** Solaris 8 OS 2/04**以降の各リリース   Solaris 10 OS 3/05 HW1, Solaris 9 OS 9/05以降の各リリース
主なソフトウェア	開発環境および言語: Sun Java® System Studio, Java ネットワーキング: TCP/IP, ONC, NFS システム監視: Solaris Management Console システムおよびネットワーク管理: Sun Cluster, Sun OpenBoot®ファームウェア, Solaris Web Start, Solstice DiskSuite®, SunScreen® Secure Net, VERITAS File System, VERITAS Volume Manager リソース管理: Solaris Resource Manager, Solaris Bandwidth Manager Sun Java Systemコンポーネント**
リモート・サービス	Sun Remote Services Net Connect
ラックマウント	Sun Rack 900, Sun Fireキャビネット, 72inch Sun StorEdge 拡張キャビネット, EIA 19inchラック、2ポスト・ラック(オプション)

\* (PCI+)  
 \*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。  
 \*2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。  
 \*3 インストールを要する場合があります。  
 \*4 PCI+IB-SSCの場合はSolaris 9 OS 9/05, FWは5.19.3以降にしていなければならない。  
 \*5 PCI+IB-SSCの場合はSolaris 8 OS 2/04+Kernel Update, FWは5.19.3以降にしていなければならない。  
 \*6 PCI Revision 2.1準拠(64bit, 66MHz) x 6  
 Sun Upgrade Allowance Program (UAP)に関する詳細については、<http://sun.co.jp/products/hw/ibb/>をご覧ください。  
 本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

製品の詳細については下記URLをご参照ください。  
[jp.sun.com/sunfire\\_e2900/](http://jp.sun.com/sunfire_e2900/)

### Sun Fire E2900基本構成

プロセッサ種別 / プロセッサ数 / メモリ容量 / ハードディスク・ドライブの構成の違いによって、下記パッケージをご用意しております。

内容	型番	プロセッサ種別	プロセッサ数	メモリ容量	SCSIコントローラ	ハードディスク・ドライブ	PCIスロット	
							66MHz	33MHz
(PCI) DVD-ROMドライブ, AC電源 x 4, ラックマウント・キット	<b>SYS2900A-4-1500</b>	UltraSPARC IV+ 1.5GHz( 32MB L3キャッシュ)	4	16GB( 512MB DIMM x 32 )	Ultra 320	146.8GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	6	0
	<b>SYS2900B-4-1500</b>	UltraSPARC IV+ 1.5GHz( 32MB L3キャッシュ)	4	32GB( 1GB DIMM x 32 )	Ultra 320	146.8GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	6	0
(PCI) DVD-ROMドライブ, AC電源 x 4, ラックマウント・キット, Solaris 10 OS 3/05 HW1プリインストール, Sun Java Enterprise Systemプリロード	<b>E29-4P16GB-1500</b>	UltraSPARC IV+ 1.5GHz( 32MB L3キャッシュ)	4	16GB( 512MB DIMM x 32 )	Ultra 160	146.8GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-4P32GB-1500</b>	UltraSPARC IV+ 1.5GHz( 32MB L3キャッシュ)	4	32GB( 1GB DIMM x 32 )	Ultra 160	146.8GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
(PCI) DVD-ROMドライブ, AC電源 x 4, ラックマウント・キット, Solaris 10 OS 3/05プリインストール, Sun Java Enterprise Systemプリロード	<b>E29-4P16GB-1350</b>	UltraSPARC IV 1.35GHz( 16MBキャッシュ)	4	16GB( 512MB DIMM x 32 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-4P32GB-1350</b>	UltraSPARC IV 1.35GHz( 16MBキャッシュ)	4	32GB( 1GB DIMM x 32 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-8P32GB-1350</b>	UltraSPARC IV 1.35GHz( 16MBキャッシュ)	8	32GB( 512MB DIMM x 64 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-8P64GB-1350</b>	UltraSPARC IV 1.35GHz( 16MBキャッシュ)	8	64GB( 1GB DIMM x 64 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-12P48GB-1350</b>	UltraSPARC IV 1.35GHz( 16MBキャッシュ)	12	48GB( 512MB DIMM x 96 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-12P96GB-1350</b>	UltraSPARC IV 1.35GHz( 16MBキャッシュ)	12	96GB( 1GB DIMM x 96 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
(PCI) DVD-ROMドライブ, AC電源 x 4, ラックマウント・キット, Solaris 9 OS 4/04プリインストール, Sun Java Enterprise Systemプリロード	<b>E29-12P48GB-1050</b>	UltraSPARC IV 1.05GHz( 16MBキャッシュ)	12	48GB( 512MB DIMM x 96 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-12P48GB-1200</b>	UltraSPARC IV 1.2GHz( 16MBキャッシュ)	12	48GB( 512MB DIMM x 96 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-12P96GB-1050</b>	UltraSPARC IV 1.05GHz( 16MBキャッシュ)	12	96GB( 1GB DIMM x 96 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-12P96GB-1200</b>	UltraSPARC IV 1.2GHz( 16MBキャッシュ)	12	96GB( 1GB DIMM x 96 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-4P16GB-1050</b>	UltraSPARC IV 1.05GHz( 16MBキャッシュ)	4	16GB( 512MB DIMM x 32 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-4P16GB-1200</b>	UltraSPARC IV 1.2GHz( 16MBキャッシュ)	4	16GB( 512MB DIMM x 32 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-8P32GB-1050</b>	UltraSPARC IV 1.05GHz( 16MBキャッシュ)	8	32GB( 512MB DIMM x 64 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-8P32GB-1200</b>	UltraSPARC IV 1.2GHz( 16MBキャッシュ)	8	32GB( 512MB DIMM x 64 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-8P64GB-1050</b>	UltraSPARC IV 1.05GHz( 16MBキャッシュ)	8	64GB( 1GB DIMM x 64 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5
	<b>E29-8P64GB-1200</b>	UltraSPARC IV 1.2GHz( 16MBキャッシュ)	8	64GB( 1GB DIMM x 64 )	Ultra 160	73.4GB 10,000回転Ultra3 SCSI x 2	1	5

# Sun Fire E4900

高いパフォーマンスと、優れた可用性を兼ね備えたデータセンター向けサーバ



Sun Fire E4900	
プロセッサ	アーキテクチャ: Superscalar SPARC® Version 9 プロセッサ種別: 1.05GHz UltraSPARC IV, 1.2GHz UltraSPARC IV, 1.35GHz UltraSPARC IV, 1.5GHz UltraSPARC IV+ プロセッサ数: 4 ~ 12 実行スレッド数: 8 ~ 24( 1プロセッサあたり2 ) キャッシュ: 64KBデータ, 64KB命令 2次キャッシュ( プロセッサあたり ): 16MB( 外部 ) 3次キャッシュ( プロセッサあたり ): 2MB 32MB( 共有, 外部 )
システム・インターコネクト	Sun Fireplane インターコネクト: 9.6GB/秒( 実効帯域幅 ), 33.6GB/秒( 総帯域幅 )
システム	CPU / メモリ・ボード( 最大 ): 3枚 搭載(CPU 数, ボードあたり): 4 搭載メモリ容量( ボードあたり ): 32GB( DIMM x 32 ) メモリ容量( システム最大 ): 96GB I/O: PCIスロット x 16( 66MHz x 4, 33MHz x 12 ) システム・コントローラ( SC ): 1システムにつき2 メディア装置( オプション ): Sun StorEdge D240メディアトレイ( ハードディスク, テープ, DVD ROMなどの装置を4台収容でき6ベイ ), Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3120
可用性	ハードウェアの完全冗長化, 動的物理分割機能, 動的再構成, 自動診断 / 修復, プロアクティブ自己診断, オンライン・アップグレード, コンカレント・メンテナンス, エンド・ツー・エンドのECC保護, ネットワーク接続とストレージ接続の冗長化, オペレーティングシステム・カーネルの堅牢化, I/Oドライブの堅牢化, CPUオフライン, メモリ・ページリタイアメント, クラスタ・サポート, Sun Remote Services Net Connect
オペレーティングシステム	Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 4/04, Solaris 8 OS 2/04以降の各リリース   Solaris 10 OS 3/05 HW1, Solaris 9 OS 9/05以降の各リリース
主なソフトウェア	開発環境および言語: Sun Java System Studio, Java ネットワーク: TCP/IP, NFS, SunLink™ OS システム監視: Sun Management Center システムおよびネットワーク管理: Solaris Web Start, Solstice AdminSuite™, Solstice Domain Manager™, Solstice Enterprise Manager™, Solstice Backup™, VERITAS File System, VERITAS Volume Manager, Sun Cluster, Sun HPC ClusterTools™ リソース管理: 動的物理分割機能, Solaris Resource Manager, Solaris Bandwidth Manager
主な外部記憶装置( オプション )	ストレージ: Sun StorEdge S1, Sun StorEdge D240, Sun StorEdge 3120, Sun StorEdge 3310, Sun StorEdge 3320, Sun StorEdge 3510 FC, Sun StorEdge 3511 FC, Sun StorEdge 3900 Series, Sun StorEdge 6120, Sun StorEdge 6130, Sun StorEdge 6900 Series, Sun StorEdge 9900 Series テープ: Sun StorEdge DAT72, Sun StorEdge SDLT320, Sun StorEdge LTO Generation 3, Sun StorEdge L25/L100, Sun StorEdge L180, Sun StorEdge L500, Sun StorEdge L700, Sun StorEdge L8500
電源	定格電圧: 200 ~ 240V 定格周波数: 50 ~ 60Hz 定格電流: 12A@200V 入力電流: 24A@200V 消費電力*: 4,800VA 4,560W 台数: 3台( ケーブル4.6m ) 発熱量: 15,560BTU/時 3,921Kcal/時 16,410KJ/時
省エネ法に基づくエネルギー消費効率**	区分:C 0.11W/MTOPS   区分:C 0.096W/MTOPS   区分:C 0.085W/MTOPS   区分:C 0.077W/MTOPS
寸法(突起物含まず)と重量	幅 / 奥行 / 高さ / 重量: 48.1cm / 86.9cm / 82.3cm( デスクサイド ) 44.6cm / 72.4cm / 76.2cm( ラックマウント ) / 131.1kg( 最大 )
筐体	デスクサイド型: ローラー付き ラックマウント型: 標準の19inchラックに適合 Sun Fireキャビネット用のマウント・レール付き

\*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。  
\*2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める合理的理論性能で除したものです。  
本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

製品の詳細については下記URLをご参照ください。  
[jp.sun.com/sunfire\\_e4900/](http://jp.sun.com/sunfire_e4900/)

# Sun Fire E6900

ミッションクリティカルなアプリケーションのための、高可用性ミッドフレーム・サーバ



製品の詳細については下記URLをご参照ください。  
[jp.sun.com/sunfire\\_e6900/](http://jp.sun.com/sunfire_e6900/)

Sun Fire E6900	
プロセッサ	アーキテクチャ SuperScalar SPARC® Version 9 プロセッサ種別 1.05GHz UltraSPARC IV 1.2GHz UltraSPARC IV 1.35GHz UltraSPARC IV 1.5GHz UltraSPARC IV+ プロセッサ数 4~24 実行スレッド数 8~48 (1プロセッサあたり) キャッシュ 1次キャッシュ (実行スレッドあたり) 64KBデータ、64KB命令 2次キャッシュ (プロセッサあたり) 16MB (外部) 2MB 3次キャッシュ (プロセッサあたり) 32MB (共有、外部)
システム	システム・インターコネクト Sun Fireplane®インターコネクト 9.66GB/秒 (実効帯域幅) 67.2GB/秒 (総帯域幅) CPU / メモリ・ボード (最大) 6枚 搭載CPU数 (ボードあたり) 4 搭載メモリ容量 (ボードあたり) 32GB (DIMM × 32) メモリ容量 (システム最大) 192GB
I/O	PCIスロット × 32 (66MHz × 8, 33MHz × 24) システム・コントローラ (SC) 1システムにつき2 メディア装置 (オプション) Sun StorEdge D240メディアトレイ (ハードディスク、テープ、DVD ROMなどの装置を4台収容できるトレイ)、Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3120
可用性	ハードウェアの完全冗長化、動的物理分割機能、動的再構成、自動診断 / 修復、プロアクティブ自己診断、オンライン・アップグレード、コンカレント・メンテナンス、エンド・ツー・エンドのECC保護、ネットワーク接続とストレージ接続の冗長化、オペレーティングシステム・カーネルの堅牢化、I/Oドライバの堅牢化、CPUオフライン、メモリ・ページ・リタイアメント、クラスタ・サポート、Sun Remote Services Net Connect
オペレーティングシステム	Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 4/04, Solaris 8 OS 2/04以降の各リリース Solaris 10 OS 3/05 HW1, Solaris 9 OS 9/05以降の各リリース
主なソフトウェア	開発環境および言語 Sun Java System Studio, Java ネットワーク TCP/IP, NFS, SunLink™ OS システム監視 Sun Management Center システムおよびネットワーク管理 Solaris Web Start, Solstice Suite™, Solstice Domain Manager™, Solstice Enterprise Manager™, Solstice DiskSuite™, Solstice Backup™, VERITAS File System, VERITAS Volume Manager, Sun Cluster, Sun HPC ClusterTools™
リソース管理	動的物理分割機能, Solaris Resource Manager, Solaris Bandwidth Manager
主な外部記憶装置 (オプション)	Sun StorEdge S1, Sun StorEdge D240, Sun StorEdge 3120, Sun StorEdge 3310, Sun StorEdge 3320, Sun StorEdge 3510 FC, Sun StorEdge 3511 FC, Sun StorEdge 3900 Series, Sun StorEdge 6120, Sun StorEdge 6130, Sun StorEdge 6900 Series, Sun StorEdge 9900 Series
テープ	Sun StorEdge DAT72, Sun StorEdge SDLT320, Sun StorEdge LTO Generation 3, Sun StorEdge L25/L100, Sun StorEdge L180, Sun StorEdge L500, Sun StorEdge L700, Sun StorEdge L8500
電源	定格電圧 200~240V 定格周波数 50~60Hz 定格電流 24A@200V 入力電流 48A@200V 消費電力*1 9,600VA 9,120W 台数 4台 発熱量 31,120BTU/時 7,842Kcal/時 32,830KJ/時
省エネ法に基づくエネルギー消費効率**	区分:B 0.13W/MTOPS 区分:B 0.12W/MTOPS 区分:B 0.10W/MTOPS 区分:B 0.094W/MTOPS
寸法 (突起物含まず) × 重量 (幅 / 奥行 / 高さ / 重量)	61.0cm / 134.6cm / 190.5cm / 544.3kg (最大)
筐体	ラックマウント型 Sun Fire E6900 専用キャビネット付き

\*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。  
\*2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論値で除したものです。本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

# Sun Fire E20K

頑強な可用性と高いスループット性能を備えた、データセンターのためのサーバ



製品の詳細については下記URLをご参照ください。  
[jp.sun.com/sunfire\\_e20k/](http://jp.sun.com/sunfire_e20k/)

Sun Fire E20K	
プロセッサ	アーキテクチャ SuperScalar SPARC® Version 9 プロセッサ種別 1.05GHz UltraSPARC IV 1.2GHz UltraSPARC IV 1.35GHz UltraSPARC IV 1.5GHz UltraSPARC IV+ プロセッサ数 4~36 実行スレッド数 8~72 (1プロセッサあたり) キャッシュ 1次キャッシュ (実行スレッドあたり) 64KBデータ、64KB命令 2次キャッシュ (プロセッサあたり) 16MB (外部) 2MB 3次キャッシュ (プロセッサあたり) 32MB (共有、外部)
システム	システム・インターコネクト 150MHz Sun Fireplane冗長構成 (データ、アドレス、レスポンス) / スロット (インターコネクト、9.66GB/秒 (実行帯域幅) 33.66GB/秒 (総帯域幅)) CPU / メモリ・ボード (最大) 9枚 搭載CPU数 (ボードあたり) 4 搭載メモリ容量 (ボードあたり) 32GB (DIMM × 32) メモリ容量 (システム最大) 288GB
I/O	ホットスワップ対応PCI+、最大36スロット (66MHz × 27スロット、33MHz × 9スロット) 主なPCIカードについては「Sun Fire Enterprise Server Family Option」のページをご参照ください
システム・コントローラ (SC)	冗長システム・コントローラ × 2 システム・コントローラの自動システム・フェイルオーバーと5分以内の回復および管理機能の自動フェイルオーバーによりユーザへのサービス中断を回避
パフォーマンス	I/O帯域幅 (最大) 86.4GB/秒 (総帯域幅) 57.6GB/秒 (ピーク帯域幅) 12.6GB/秒 (実効帯域幅) I/O帯域幅 (最大) 12.6GB/秒 (実効帯域幅)
可用性	ハードウェアの完全冗長化、動的物理分割機能、動的再構成、自動診断 / 修復、プロアクティブ自己診断、オンライン・アップグレード、コンカレント・メンテナンス、エンド・ツー・エンドのECC保護、ネットワーク接続とストレージ接続の冗長化、オペレーティングシステム・カーネルの堅牢化、I/Oドライバの堅牢化、CPUオフライン、メモリ・ページ・リタイアメント、クラスタ・サポート、Sun Remote Services Net Connect
RAS機能	DR (Dynamic Reconfiguration) キャビリティ変更や修理の際に、OSを再起動することなくシステム・リソース (CPU、メモリ、I/Oボードなど) をオンラインのままリアルタイムで再配分する機能 DSR (Dynamic System Domains) リソースのダイナミックなパーティショニングにより安全さと障害隔離性を確保TCP/IP、NFS、SunLink™ OS ドメイン数 (最大) 9
セキュリティ	ドメイン管理 システム・コントローラとDynamic System Domains間の専用ネットワーク接続は、セキュリティの観点からSun Fireplaneインターコネクト内に物理的に組み込み 管理上の役割 セキュリティ向上のため役割と責任を分担し、役割ごとにアクセスを制御。プラットフォーム・オペレータには独自のIDを設定
オペレーティングシステム	Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 4/04, Solaris 8 OS 2/04以降の各リリース Solaris 10 OS 3/05 HW1, Solaris 9 OS 9/05以降の各リリース
主なソフトウェア	開発環境および言語 Sun Java System Studio, Java ネットワーク TCP/IP, NFS, SunLink™ OS システム監視 Sun Management Center 3.5 Version 4, System Management Services (SMS) 1.4.1以降 システムおよびネットワーク管理 Solstice Site Manager™, Solstice Domain Manager™, Solstice Enterprise Manager™, Sun StorEdge™ Volume Manager, VERITAS Volume Manager 3.1, VERITAS File System 3.4, Sun Cluster 3.0
リホスティング	Sun Mainframe Transaction Processing, Sun Mainframe Batch Manager, Sun Mainframe Transaction Processing and Batch Manager, Sun 3270 Pathway
リソース管理	第5世代Dynamic System Domains, Solaris Resource Manager, Solaris Bandwidth Manager
主な外部記憶装置 (オプション)	Sun StorEdge S1, Sun StorEdge D240, Sun StorEdge 3120, Sun StorEdge 3310, Sun StorEdge 3320, Sun StorEdge 3510 FC, Sun StorEdge 3511 FC, Sun StorEdge 3900 Series, Sun StorEdge 6120, Sun StorEdge 6900 Series, Sun StorEdge 9900 Series
テープ	Sun StorEdge SDLT 320, Sun StorEdge LTO Generation 3, Sun StorEdge L180, Sun StorEdge L500, Sun StorEdge L700, Sun StorEdge L8500
電源 / ファン	完全冗長化された電源 / 冷却装置を標準装備
電源	定格電圧 200~240V 定格周波数 50~60Hz 定格電流 24A@200V 入力電流 72A@200V 消費電力*1 14,400VA 14,256W 台数 12台 発熱量 48,644BTU/時 12,258Kcal/時 51,313KJ/時
省エネ法に基づくエネルギー消費効率**	区分:A 0.17W/MTOPS 区分:A 0.15W/MTOPS 区分:A 0.13W/MTOPS 区分:A 0.12W/MTOPS
寸法 (突起物含まず) × 重量 (幅 / 奥行 / 高さ / 重量)	84.6cm / 163.8cm / 191.8cm / 996.1kg (最大)

\*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。  
\*2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論値で除したものです。本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

# Sun Fire E25K

頑強な可用性と  
高いスループット性能を備えた、  
データセンターのためのサーバ



製品の詳細については下記URLをご参照ください。  
[jp.sun.com/sunfire\\_e25k/](http://jp.sun.com/sunfire_e25k/)

		Sun Fire E25K						
プロセッサ	アーキテクチャ	Superscalar SPARC® Version 9						
	プロセッサ種別	1.05GHz UltraSPARC IV	1.2GHz UltraSPARC IV	1.35GHz UltraSPARC IV	1.5GHz UltraSPARC IV+			
	プロセッサ数	4 ~ 72						
	実行スレッド数	8 ~ 144 (1プロセッサあたり)2						
キャッシュ	1次キャッシュ(実行スレッドあたり)	64KBデータ、64KB命令						
	2次キャッシュ(プロセッサあたり)	16MB( 外部 )						
	3次キャッシュ(プロセッサあたり)	32MB( 共有、外部 )						
システム	システム・インターコネクト	150MHz Sun Fireplane冗長構成(18×18データ、アドレス、レスポンス)クロスバー・インターコネクト、9.6GB/秒( 実行帯域幅 ) 33.6GB/秒( 総帯域幅 )						
	CPU / メモリ・ボード( 最大 )	18枚						
	搭載CPU数( ボードあたり )	4						
	搭載メモリ容量( ボードあたり )	32GB( DIMM × 32 )						
	メモリ容量( 1ドメインあたり )	576GB						
	I/O	PCI 18チャンネル、ホットプラグ対応、最大72スロット( 66MHz × 54スロット、33MHz × 18スロット )						
パフォーマンス	主なPCIカード	主なPCIカードについては* Sun Fire Enterprise Server Family Option」のページをご参照ください						
	システム・コントローラ( SC )	冗長システム・コントローラ×2システム・コントローラの自動システムフェイルオーバー( 5クロックおよび管理機能の自動フェイルオーバー )によりユーザへのサービス中断を回避						
	システム帯域幅( 最大 )	172.8GB/秒( 総帯域幅 )、115.2GB/秒( ピーク帯域幅 )、25.2GB/秒( 実効帯域幅 )						
可用性	I/O帯域幅( 最大 )	25.2GB/秒( 実効帯域幅 )						
	可用性	ハードウェアの完全冗長化、動的物理分割機能、動的再構成、自動診断 / 修復、プロアクティブ自己診断、オンライン・アップグレード、コンカレント・メンテナンス、エンド・ツー・エンドのECC保護、ネットワーク接続とストレージ接続の冗長化、オペレーティングシステム・カーネルの堅牢化、I/Oドライバの堅牢化、CPUオフライン、メモリ・ページ・リタイアメント、クラスター・サポート、Sun Remote Services Net Connect						
RAS機能	DR( Dynamic Reconfiguration )	キャパシティ変更や修理の際に、OSを再起動することなくシステム・リソース( CPU、メモリ、I/Oボードなど )をオンラインのままリアルタイムで再配分する機能						
	DSD( Dynamic System Domains ) ドメイン数( 最大 )	リソースのダイナミックなパーティショニングにより安全性と障害隔離性を確保TCP/IP、NFS、SunLink™ OS						
セキュリティ	ドメイン管理	システム・コントローラとDynamic System Domains間の専用ネットワーク接続は、セキュリティの観点からSun Fireplaneインターコネクト内に物理的に組込み						
	管理上の役割	セキュリティ向上のため役割と責任を分担し、役割ごとにアクセスを制御。プラットフォーム・オペレータには独自のIDを設定						
オペレーティングシステム		Solaris 10 OS 3/05、Solaris 9 OS 4/04、Solaris 8 OS 2/04以降の各リリース		Solaris 10 OS 3/05 HW1、Solaris 9 OS 9/05以降の各リリース				
主なソフトウェア	開発環境および言語	Sun Java System Studio, Java						
	ネットワーク	TCP/IP、NFS、SunLink™ OS						
	システム監視	Sun™ Management Center 3.5 Version4、System Management Services( SMS 11.4.1以降						
	システムおよびネットワーク管理	Solstice Site Manager™、Solstice Domain Manager™、Solstice Backup™、Sun StorEdge™ Volume Manager、VERITAS Volume Manager 3.1、VERITAS File System 3.4、Sun Cluster 3.0						
	リホスティング リソース管理	Sun Mainframe Transaction Processing、Sun Mainframe Batch Manager、Sun Mainframe Transaction Processing and Batch Manager、Sun 3270 Pathway 第5世代Dynamic System Domains、Solaris Resource Manager、Solaris Bandwidth Manager						
主な外部記憶装置( オプション )	ストレージ	Sun StorEdge S1、Sun StorEdge D240、Sun StorEdge 3120、Sun StorEdge 3310、Sun StorEdge 3320、Sun StorEdge 3510 FC、Sun StorEdge 3511 FC、Sun StorEdge 3900 Series、Sun StorEdge 6120、Sun StorEdge 6900 Series、Sun StorEdge 9900 Series						
	テープ	Sun StorEdge SDDL 320、Sun StorEdge LTO Generation 3、Sun StorEdge L180、Sun StorEdge L500、Sun StorEdge L700、Sun StorEdge L8500						
	電源 / ファン	完全冗長化された電源 / 冷却装置を標準装備						
電源	定格電圧	200 ~ 240V						
	定格周波数	50 ~ 60Hz						
	定格電流	24A@200V						
	入力電流	120A@200V						
	消費電力*1	24,000VA 23,760W						
	台数	12台						
	発熱量	81,073BTU/時 20,430Kcal/時 85,521KJ/時						
省エネに基づくエネルギー消費効率*2	区分:A	0.22W/MTOPS	区分:A	0.19W/MTOPS	区分:A	0.17W/MTOPS	区分:A	0.15W/MTOPS
寸法(突起物含まず)と重量	幅 / 奥行 / 高さ / 重量				84.6cm / 163.8cm / 191.8cm / 1,142.6kg			

\*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。

\*2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

# Sun Fire Enterprise Servers Family Option

Workstation  
CoolThreads Server  
Entry-Level Server  
Sun Fire Enterprise Server  
Thin Client  
NEBS-Certified Server  
Storage & Backup  
Option/Hardware  
Software  
Education & Support Service  
Finance/Upgrade

種別	型番	品名	Sun Fire E2900	Sun Fire E4900	Sun Fire E6900	Sun Fire E20K	Sun Fire E25K		
ベース・パッケージ (工場組込)	E2900-BASE	(PCI) 146.8GB 10,000回転Ultra3 SCSI ディスクドライブ×2, DVD-ROMドライブ, AC電源×4, ラックマウント・キット							
	E2900-BASE2	(PCI+) 146.8GB 10,000回転Ultra3 SCSI ディスクドライブ×2, DVD-ROMドライブ, AC電源×4, ラックマウント・キット							
	E4900-BASE	筐体, システム・コントローラ×2, 電源モジュール×3, フロントレイ×3							
	E6900-BASE	筐体 (Sun Fireキヤビネット), システム・コントローラ×2, 電源モジュール×6, フロントレイ×6, RTU×2, RTS×4							
	E20K-BASE-2	Sun Fire E20K サーバ・キヤビネット (rev2), Sun Fireplane, システム・コントローラ×2, MPO対応Expanderボード×9, フロントレイ×8, 電源×6, 電源ケーブル×12							
E25K-BASE-2	E25K-BASE-2	Sun Fire E25K サーバ・キヤビネット (rev2), Sun Fireplane, システム・コントローラ×2, MPO対応Expanderボード×18, フロントレイ×8, 電源×6, 電源ケーブル×12							
	サーバ・パッケージ (フィールドでラックに搭載)	SYS4900A-4-1050	1.05GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512DIMM×32 ) 【 E4900-BASE×1, 5400BRD-482-1050×1, 4422A×1, 4051A×1, 4362A×1 】						
		SYS4900A-4-1350	1.35GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512DIMM×32 ) 【 E4900-BASE×1, US4BRD-482-1350×1, 4422A×1, 4051A×1, 4362A×1 】						
		SYS4900A-4-1500	1.5GHz UltraSPARC IV( 32MB L3キャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512MB DIMM×32 ) 【 E4900-BASE×1, US4BRD-482-1500×1, 4422A×1, 4051A×1, 4362A×1 】						
		SYS4900B-4-1500	1.5GHz UltraSPARC IV( 32MB L3キャッシュ )×4, 32GBメモリー ( 1GB DIMM×32 ) 【 E4900-BASE×1, US4BRD-484-1500×1, 4422A×1, 4051A×1, 4362A×1 】						
SYS6900A-4-1050		1.05GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512DIMM×32 ) 【 E6900-BASE×1, 5400BRD-482-1050×1, 4422A×1, 4051A×1 】							
SYS6900A-4-1350	SYS6900A-4-1350	1.35GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512DIMM×32 ) 【 E6900-BASE×1, US4BRD-482-1350×1, 4422A×1, 4051A×1 】							
	SYS6900A-4-1500	SYS6900A-4-1500	1.5GHz UltraSPARC IV( 32MB L3キャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512MB DIMM×32 ) 【 E6900-BASE×1, US4BRD-482-1500×1, 4422A×1, 4051A×1 】						
		SYS6900B-4-1500	1.5GHz UltraSPARC IV( 32MB L3キャッシュ )×4, 32GBメモリー ( 1GB DIMM×32 ) 【 E6900-BASE×1, US4BRD-484-1500×1, 4422A×1, 4051A×1 】						
		CPU/メモリ・ボード	XE29BRD-482-1050	1.05GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512MB DIMM×32 )					
			XE29BRD-484-1050	1.05GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 32GBメモリー ( 1GB DIMM×32 )					
XE29BRD-482-1200			1.2GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512MB DIMM×32 )						
XE29BRD-484-1200	1.2GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 32GBメモリー ( 1GB DIMM×32 )								
XE29BRD-482-1350	1.35GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512MB DIMM×32 )								
XE29BRD-484-1350	XE29BRD-484-1350	1.35GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 32GBメモリー ( 1GB DIMM×32 )							
	XE29BRD-482-1500	1.5GHz UltraSPARC IV( 32MB L3キャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512MB DIMM×32 )							
	XE29BRD-484-1500	1.5GHz UltraSPARC IV( 32MB L3キャッシュ )×4, 32GBメモリー ( 1GB DIMM×32 )							
	FP-E2900-CPUBD	ファイラーパネル (工場組込による発注)							
	XS400BRD-482-1050	1.05GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512MB DIMM×32 )							
XS400BRD-484-1050	XS400BRD-484-1050	1.05GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 32GBメモリー ( 1GB DIMM×32 )							
	XUS4BRD-482-1350	XUS4BRD-482-1350	1.35GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512MB DIMM×32 )						
		XUS4BRD-484-1350	XUS4BRD-484-1350	1.35GHz UltraSPARC IV( 16MBキャッシュ )×4, 32GBメモリー ( 1GB DIMM×32 )					

種別	型番	品名	Sun Fire E2900	Sun Fire E4900	Sun Fire E6900	Sun Fire E20K	Sun Fire E25K			
CPU/メモリ・ボード	XUS4BRD-482-1500	1.5GHz UltraSPARC IV( 32MB L3キャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512MB DIMM×32 )								
	XUS4BRD-484-1500	1.5GHz UltraSPARC IV( 32MB L3キャッシュ )×4, 32GBメモリー ( 1GB DIMM×32 )								
	XCPUBD-222-1200	1.2GHz UltraSPARC III Cu( 8MBキャッシュ )×2, 4GBメモリー ( 512MB DIMM×8 )								
	XCPUBD-442-1200	1.2GHz UltraSPARC III Cu( 8MBキャッシュ )×4, 8GBメモリー ( 512MB DIMM×16 )								
	XCPUBD-482-1200	1.2GHz UltraSPARC III Cu( 8MBキャッシュ )×4, 16GBメモリー ( 512MB DIMM×32 )								
XCPUBD-484-1200	XCPUBD-484-1200	1.2GHz UltraSPARC III Cu( 8MBキャッシュ )×4, 32GBメモリー ( 1GB DIMM×32 )								
	メモリ	X7051A	2GB増設メモリー ( 512MB DIMM×4 )							
		X7056A	4GB増設メモリー ( 1GB DIMM×4 )							
		内蔵ハード ディスク・ドライブ	X5263A	73.4GB 10000回転Ultra3 SCSI ディスクドライブ ( 1inch厚 ), /V/A・プレート付き						
			X5268A	146.8GB 10,000回転Ultra3 SCSIディスク・ドライブ, /V/Aプレート付き						
電源ケーブル			X330A	米国/日本版, 電源コンセントへの直接接続用, 220V/15A/2.5m/NEMA 6-15P						
	X319A		電源ケーブル, Sun Fireキヤビネット用							
	X3800A		電源ケーブル, 米国/日本版 ( NEMA L6-30Pプラグ )							
	3858A	電源ケーブル, 米国/日本版 ( NEMA L6-30Pプラグ )								
	3806A	Watertight電源ケーブル, 米国/日本版 ( NEMA L6-30Pプラグ )								
3807A	Watertight B電源ケーブル, 米国/日本版 ( NEMA L6-30Pプラグ )									
X321L	X321L	電源ケーブル 200-240V・4本1組 Sun Fire V1280/E2900用								
	X336L	X336L	電源ケーブル 200-240V電源ケーブル×4, IEC320-C13 to NEMA L6-20, ツイスト・ロック・プラグ, Sun Fire V1280/E2900用							
		X337L	X337L	電源ケーブル 国際版 ( IEC 309, 16A, 250Vプラグ ), 4本1組, Sun Fire V1280/E2900用						
			X339L	X339L	Watertight 電源ケーブル国際版 ( IEC 309, 16A, 250Vプラグ ), 4本1組, Sun Fire V1280/E2900用					
				テープドライブ	SG-XTAPDAT72-3F-2	DAT72テープドライブ				
外部ブート・ディスク					-	詳しくはSun StorEdge D240製品ページを参照				
	-				詳しくはSun StorEdge S1製品ページを参照					
	-	詳しくはSun StorEdge 3120製品ページを参照								
	PCI拡張カード	X1355A-2*1*2	Sun HSI/Pアダプタ		2	4	4			
		X2156A-2*2	Sun SAI/Pアダプタ	4						
X1074A		クラスタ・インターフェース/PCIアダプタ	2	4	4	6	6			
Ethernet		X4150A-2*2	Sun GigaSwift Ethernet UTPアダプタ	4	8	14	6	6		
		X4151A-2*2	Sun GigaSwift Ethernet MMFアダプタ	4	8	14	6	6		
	X5544A-4*2*3	Sun 10Gigabit Ethernet PCI-Xアダプタ	1	2	2	2	2			
	X5558A	Ethernetトランシーバ ( X5544A-4用 )								
	X5559A*2	10 Gigabit Ethernet SFPトランシーバ ( X5544A-4用 )	1	2	2	2	2			
4455A-4*2	4455A-4*2	Sun 10Gigabit Ethernet PCI-Xアダプタ Low-profile, イーサネット・トランシーバ	1	2	2	2	2			
	6644A*2	6644A*2	10 Gigabit Ethernet PCI-X SMFアダプタ, Standardブラケット, イーサネット・トランシーバ	1	2	2	2	2		
		4466A*2	4466A*2	10 Gigabit Ethernet PCI-X SMFアダプタ, Low-profileブラケット, イーサネット・トランシーバ	1	2	2	2	2	
			X4445A	X4445A	Sun Quad GigaSwift PCI-X Ethernet UTPアダプタ	4	2	4	4	4
				Fibre Channel	SG-XP1C1FC-LQ2*2	Sun StorageTek Enterprise Class 2Gb FCホストバス・アダプタ				
SG-XP1C2FC-QF2*2					Sun StorageTek Enterprise Class 2Gb Dual Channel FCホストバス・アダプタ					
SG-XP1C1FC-QF4*2	Sun StorageTek Enterprise Class 4Gb PCI-X Single FC Network アダプタ Low-profile/Standard-profileブラケット									
SG-XP1C2FC-QF4*2	Sun StorageTek Enterprise Class 4Gb PCI-X Dual FC Network アダプタ Low-profile/Standard-profileブラケット									
X6727A	PCI Dual FC Networkアダプタ	6								
SG-XP1C1FC-EM2	SG-XP1C1FC-EM2	Emulex 2Gb PCI-X FC Single Host Busアダプタ	6	14	30	34	51			
	SG-XP1C2FC-EM2	Emulex 2Gb PCI-X FC Dual Host Busアダプタ	6	14		34	51			
	SCSI	X4422A-2*2	Sun Dual Gigabit Ethernet + Dual SCSI PCIアダプタ	4	8	8	4	4		
		SGXP1C25CSILM320-Z*2	PCI Ultra320 SCSIホストアダプタ	4	8	8	8	8		
		オプション・キット	X6806A	エアフィルタ						
X1092A			CPUフィルターパネル							
X1093A			テープ・フィルターパネル							
X1209A	ライト・ケーブルマネジメント・アーム									
X6808A	2ポスト・ラックマウント・キット									
X2765A	PCI+IB-SSC									
X4363A	デスクサイド・キット ( デスクサイドへの変換/工場組込 )									
X4362A	ラックマウント・キット ( Sun Fireキヤビネット/フィールド組込 )									
X4343A	ラックマウント・キット ( Sun Fireキヤビネット/工場組込 )									

種別	型番	品名	Sun Fire E2900	Sun Fire E4900	Sun Fire E6900	Sun Fire E20K	Sun Fire E25K
キャビネット	SFE-XCAB	Sun Fireキャビネット					
	X4340A	Redundant Transfer Unit, Redundant Transfer スイッチACモジュール×1, Sun Fire キャビネット用					
	X4341A	Redundant Transfer スイッチACモジュール、 Sun Fireキャビネット用					
	SG-ARY030A	72inch Sun StorEdge拡張キャビネット					
	9818A	フロントアセンブリ, 72inch Sun StorEdge拡張キャビネット用					
	9819AR5	ファンアセンブリ, 72inch Sun StorEdge拡張キャビネット用					
	SR9-XK1038A-IP	Sun Rack 900キャビネット					
	X6828A	電源ケーブル, 日本/米風版, NEMA L6-20P Jx4Sun Rack 900用					
	X6839A	Sun StorEdge D240ラックマウント・キット, Sun Rack 900用					
TA-EXP-FRTDR-070	グラフィック・フロントドア・アセンブリ, 72inch Sun StorEdge拡張キャビネット用						
I/Oケーブル	973A	2.0m光ファイバケーブル(SC/SC)					
	9715A	5.0m光ファイバケーブル(SC/SC)					
	978A	15.0m光ファイバケーブル(SC/SC)					
	9940A	4.0m SCSI ケーブル(DB68/DB68)					
	3830A	4.0m SCSI ケーブル(DB68/VHDCI)					
	3831A	10.0m SCSI ケーブル(DB68/VHDCI)					
	3832A	2.0m SCSI ケーブル(DB68/VHDCI)					
I/Oアセンブリ	X4050A	PCI I/Oアセンブリ, Sun Fire 4800/6800/E4900/E6900用					
	X4051A	PCI+ I/Oアセンブリ, Sun Fire 4800/6800/E4900/E6900用					
	X4576A	hsPCI+ I/Oアセンブリ					
フィルターパネル	X4610A	フィルターパネル(スロット0用)					
	X4615A	フィルターパネル(スロット1用)					
アップグレード・キット <sup>*4</sup>	C-HIGHEND-UG	Expanderボード×9、インストール・サービス					
耐震キット他	X4349A	耐震装置、Sun Fire 6800/E6900用					
	X8888A	耐震キット					
	X8889A	ケーブル・マネージメント・キット					
オペレーティング システム・ ソフトウェア	SOLZS-09JC9A9S-SC	Solaris 9 OS 9/05工場インストール、英語版、 Sun Fire 20K/25Kシステム・コントローラ用					
	SOLZS-09HC9A9S-SC	Solaris 9 OS 9/04工場インストール、英語版、 Sun Fire E20K/E25Kシステム・コントローラ用					
	SOLZS-09GC9A9S-SC	Solaris 9 OS 4/04工場インストール、英語版、 Sun Fire E20K/E25Kシステム・コントローラ用					
	SOLZS-08LB9A9S-SC	Solaris 8 OS 2/04工場インストール、英語版、 Sun Fire E20K/E25Kシステム・コントローラ用					
Sun Management Centerソフトウェア・ パッケージ	ASMI9-350-992S	Sun Management Center 3.5、 アドバンスド・システム・モニタリング、 1 Solarisイメージ・ライセンス					
	PMAI9-300-992S	Sun Management Center 3.0、 プレミアム管理アプリケーション、 1 Solarisイメージ・ライセンス					
	VP119-350-992S	Sun Management Center 3.5、 システム・リライアビリティ・マネージャ、 1 Solarisイメージ・ライセンス					

\*1 PCI+ I/OアセンブリX4051Aでは使用不可。

\*2 RoHS指令対応。

\*3 X5544A-4は、X5558Aのイーサネット・トランシーバをご利用ください。

\*4 Sun Fire E25Kへのアップグレードが可能。

Sun Fire E20K/Sun Fire E25Kでは、原則工場組込での発注となります。工場組込みの型番は先頭の「X」を削除したものです。(一部製品を除く)。

オプション製品の動作環境に関しては、ご購入前にご確認ください。